



細江カトリック教会

秋号

〒750-0016 下関市細江町 1-9-15

☎083-222-2294

☎083-222-0970

ホームページ <http://hosoechurch.sakura>



後ろを向いて前進しましょう



教皇レオ 14 世

新教皇レオ 14 世が就任されて 4 か月、まったく無名の方だっただけに、大きな驚きと期待を浴びて登場されましたが、その後、これと言った顕著な行動も見られず、メデ

ィアに上ることも少なく、少し焦りのような状態に置かれた方も少なくないと思います。教会全体が保守化されるのではないかと心配する向きもあれば、静かに深い霊性が周囲に少しずつ影響を及ぼしていることも伝わってきます。フランシスコ教皇が、在任中、次から次へと文書を発表され、そこに込められた新しい風によって、教会の中だけでなく、世界が動かされ新たにされる経験をしたものにとって、レオ 14 世はどのような方なのか、いまだにつかみきれないでいるのが現状かもしれません。しかし、振り返ってみると、フランシスコ教皇が最初の使徒的勧告『福音の喜び』を発表されたのは、就任されてから 8 か月後のこと、回勅『ラウダート・シ』を表されたのは 2 年後、『兄弟の皆さん』は 7 年後だったことを思えば、焦ることはない、と思い直しています。先日売り出された来年の教皇カレンダーには、「わたしたちは皆、神の手の中にあります。ですから、恐れずに、手を取り合って前に進みましょう」という言葉が載っていました。新教皇の深い信仰がほとばしる言葉です。

去る 9 月 15 日、広島教区大会が岡山教会で開かれました。広島教区創立 100 周年を記念して編纂が続けられ、ようやく刊行の運びとなった「広島教区百年史」を手にすることができたのは大きな慰めでした。編纂に携われた猪口神父の説明は、主に、広島教区が設立され、中国 5 県がイエズス会にゆだねられる前の約 50 年に集中していました。当時、限られた数のパリ外国宣教会の司祭の働きを支えたのは、それぞれの共同体をまとめる伝道士・伝導婦の貴重な働きだったこと、それぞれの地域に教会堂が建てられる前は、一般民家に信者が集まって礼拝を捧げ、不定期に訪れる司祭とともにミサを捧げていたことなど、明治時代の教会は、迫害化の教会とさほど変わらない状態だったことにあらためて驚きを感じました。

購入した「百年史」に目を通しながら、あらためて現代の日本の教会、そして、わたしたちが置かれている小教区の状況に思いが及び、先人たちの血のにじみ出るような働きに感謝すると共に、わたしたちがいかに今の難局を乗り切っていったらよいのか、考えさせられています。「聖書の民は後ろを向いて前に進む」という言葉を、今回も改めて聞かされましたが、心にずしりと響きます。わたしたちの目の前には、キリシタン時代の教会、宣教師再渡来以後の教会、さらには、太平洋戦争終結後の目覚ましい発展という豊かな過去があります。住み慣れた故郷を離れ、異郷の地ですべてを捧げ尽くした宣教師たち、彼らの導きを通して主に出会い、惜しみない心で自らを差し出した先人たち、人間的な弱さと愚かさにもかかわらず、日本の教会の歩みを力強く導かれた神のいつくしみを思い起こしながら、まだ

見えない未来をその神の御手にゆだね、恐れずに前に進む、という教皇の言葉を胸に刻み、日々、信仰者としての恵みと希望をもって生きてまいりましょう。

作道宗三 神父



夏のこども学校 7/31 (木)



*教会の外で、元気に水遊び

*いただきます！

今年は流しそうめんでなく、一つのお皿に盛りつけました。色とりどりで美味しそう！

昼食タイム



~~~~~

7月31日、彦島教会にて細江・彦島の小学生中心の「夏休み会」が行われました。

参加者は中学生2人、小学生9人、幼稚園児4人、Babyひとりの、全部で16人でした。

朝10時～20時までたくさんのスケジュールです。

我が家の孫が初めて参加したい、と言うので私もお手伝いに行きました。スタッフの方々は『子どもたちが、楽しさの中に神さまを

感じることができるよう』に入念な準備をされて望まれました。

初めて参加の児童が、3人いたのですがみんな楽しそうに大きな声で笑いながら、歌の練習、ベンチ作り、そしてカレー作りに頑張っていました。

夕食の準備のあと、心を静かにして、ディン神父さまのミサに与りました。ミサの後、我が家の孫(小4)に、神父さまのお話を聞いた感想は・・・「神父さまのおはなしは、とても心に響きました。これからはお友達を大切にしていきたいなあ～と思いました。」「そして、みんなが優しくしてくれて、とても楽しかった!」と、話してくれました。

スタッフの感想は・・・「二人の中学生が小さい子どもたちのお世話をしてくれて助かりました。

子どもたちの成長を感じられる一日でした。」

お手伝いに初めて参加した、私の感想は、水遊び用の大きなビニール製のプールに水を入れる時、おじいちゃん2人が台所から、バケツに水を入れて何度も何度も運ばれている姿を見て、胸いっぱいになりました。

スタッフの事前準備、進行、全てに子どもたちが神さまと出会えるように、考えてくださっていることに感謝いたしました。

細江教会の保護者の方々のご協力も嬉しく思いました。子どもたちの記憶に残ることでしょう。

本当にありがとうございました。

彦島教会 松本喜代子





## ザビエル上陸記念碑祈りの集い 8/3

「平和のために祈る」 祈りの集い



8月3日(日) 1  
8時から聖ザビエル  
上陸記念碑前で、  
祈りの集いが開催  
されました。

暑さを心配しま  
したが、ちょうど  
カモンワーフの日

陰となり、風もあり、過ごしやすく集いを行う  
ことができました。

参加者みんなで「キリストの平和」を歌い、  
「聖書のことば(長府教会 英 隆一郎司祭  
マタイによる福音 5章43節～48節)」  
「三教会による共同祈願」「平和の祈り」を心  
一つにして祈りました。

英神父は「聖書のことば」のあと「周りの人  
のありのままを認め、自分もありのままでい  
ることの大切さ」を話されました。

また、共同祈願では「原爆犠牲者の慰霊と核  
兵器廃絶のため(彦島教会)」「平和のため(細  
江教会)」「世界の難民、移住者のため(長府教  
会)」に祈りました。

ベトナムの青年たちをはじめ52名の参加  
による祈りが届いていくことを願って、最後  
に「愛に生き、平和に生きる」をみんなで歌い  
ました。ご参加、ご支援のみなさん、ありが  
とうございます。

三井正憲



## 夏の日の出来事 8/23(土)



馬関祭、土曜日の夕刻から下関協働体の  
メンバーが『愛の広場』へ出店。市役所の広場  
にて、チヂミ・かき氷・飲み物販売をしました。  
設営や荷物などの搬入が大変で、何とかみん  
なで手分けしました。ベトナム青年たちのお  
手伝いもありましたので、少し歳を重ねた私  
たちはとても助かりました。  
設置場所がよく、朝鮮通信使行列等のパレ  
ードが目の前で見え、三人の神父さま方も駆け  
つけてくださり、暑い中でしたが会話もはず  
み和やかに過ごせました。  
皆さま、お疲れさまでした!

2025年 9月 4日

おたんじょうび  
おめでとう



林尚志神父の91歳の誕生日に…  
皆さまからの「おめでとうございます!」の  
言葉と感謝をお伝えしました。

ケーキにローソクを91本立てると大変な  
ことになります。でも、100本になりそう  
なくらい、アクティブな じいさまです。  
でも心優しく、またナイーブな面を持って  
いらして、心配なくらい活動的。  
いっぱいいろんな引出しを持っているので、  
これからもお話しをお聞きするのが楽しみ  
です。

ずっと、ずっと お元気で!



## 敬老の祝福 9/14（日）細江教会



\*こどもたちがプレゼントのメダイ？を作成中



\*ディン神父のギターでベトナム青年たちが歌でお祝いを。



おめでとうございます！

いつまでもお元気でいてください！

## 敬老の祝福 9/21（日）彦島教会



\*彦島教会でのプレゼント作り  
長生きしてね～のことばを添えて



## ◇◇ 行事予定 ◇◇

10月 4日(土) 力障連研修会

徳山教会/ 10:00～15:00

10月 17日(金) 広島教区召命祈りの集い

細江教会/13:00

10月 19日(日) 世界宣教の日

// 長府教会バザー

10月 26日(日) ペトロ祭(バザー)

11月 1日(土) 諸聖人

11月 2日(日) 死者の日

// 宣教司牧評議会

11月 8日(土) 慰霊祭

細江教会/11:00

